

製品名: Nrf1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85869**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 68 kDa

抗原情報

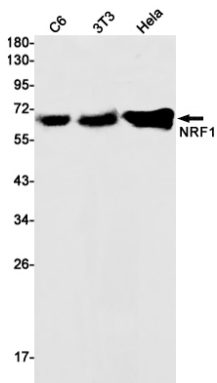
遺伝子名	Nrf1
別名	alpha pal; alpha palindromic binding protein; Alpha palindromic-binding protein; Alpha-pal; locus control region factor 1; NFE2 related factor 1; NRF-1; Nrf1; NRF1_HUMAN; Nuclear respiratory factor 1; transcription factor 11.
遺伝子 ID	4899.0
SwissProt ID	Q16656
免疫原	ヒト NRF1 の合成ペプチド

背景

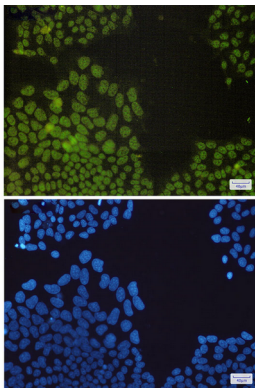
EIF2S1 (EIF2- α) 遺伝子の発現を活性化する転写因子。主要な代謝遺伝子の転写調節を細胞の成長と発達に結び付ける。呼吸、ヘム生成、ミトコンドリア DNA の転写と複製に必要な核遺伝子の制御に関与する。

研究分野

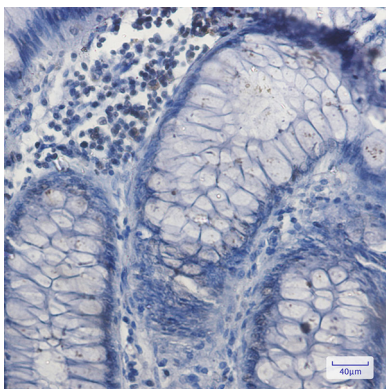
画像データ



Nrf1 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中の NRF1 のウェスタン プロット分析。



NRF1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の NRF1 (緑) の免疫細胞化学分析



NRF1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。